



本をさがす編

Q 先日、図書館の書庫に入って、同じようなテーマごとに本があることが分かったのですが、どのような順に並んでいるのですか。

A 本は、背表紙に貼ってあるラベルに書かれた数字の順番にまず、縦には上段から下段へ、次に列ごとには左から右へと数が小さいものから、大きいものの順に並んでいます。

Q そのラベルの数字って何ですか。

A それは、和漢書はNDCといって日本十進分類法です。洋書はDDCといってデューイ十進分類法です。001～999までの順です。ですから同じ番号でも和漢書と洋書では、テーマが違っても多いのです。

Q 分類法って数字に意味を持たせてあるのですか。私達はどのようにすれば、分類法が分かるのですか。

A 例えば、NDCでは、800は言語。830は英語。835は文法というふうに大きなテーマから小さなテーマへと桁が小さくなるごとにテーマも細分化されています。勿論3桁でなくて、もっと小数点以下にも細分化されています。カウンター前の記帳台の上に分類法の冊子が置いてあります。また、蔵書検索の詳細表示にも請求記号はでできます。

Q 書庫も整然と本が並んでいるのですね、それも請求記号の順に。まずは、コンピュータから検索すると図書館にある本のことが分かるようですね。

A そうですね。是非蔵書検索の画面に親しんで、いろいろな方面から本を探してみましょう。なお、図書館のホームページからの蔵書検索は24時間可能です。